



劇遊びの様子



もうすぐ保育園の発表会があります。日々、楽しんでいるごっこ遊び（劇遊び）の中で、様々な絵本・物語の世界に親しみ、イメージを広げ、年齢やクラスの子ども達の興味を上手く取り入れて、表現遊びを楽しんでいます。そんな子ども達の様子をお知らせします。

3歳児きい組は、「いただきバス」。

ネズミが、ちょっと変わったバスに乗って、リンゴを探しに出かけます。道中で、様々なピンチに出会いながらも、りんごの木にたどり着けるのでしょうか？

バス・りんご・ねずみの踊りや歌、友達とのやりとりを通して、表現遊びを楽しんでいます。舞台に立つのは“楽しい！”，けれどちょっとドキドキ♡そんな可愛い黄組さんです。



4歳児もも組は、「にんじやのしゅぎょう」。創作したお話の劇です。

忍者の学校で忍者修行をしている忍者達。忍者の中には、ちょっとおっちょこちょいな忍者もいます。いつも失敗ばかりの忍者・・・けれど、友達に励まされながら修行していこう！という友情物語。

普段から、友達ととっても仲良しな桃組さん達にぴったりなお話です。

忍者修行のシーンでは、様々な修行を面白おかしく演じ、劇ごっこも大笑い♪

大きな声や場面ごとに、友達と一緒に表現する楽しさを十分味わいながら遊んでいます。

5歳児みどり組は、「どろぼうがっこう」。絵本「どろぼうがっこう」の物語の面白さを感じ、10月末ごろから、ごっこ遊びが始まりました。本当はしてはいけない泥棒・・・しかし、お話の世界の中なら、ドキドキワクワクするスリルを味わって楽しめる♪

発表会をすると決めた日から話し合いが始まり、劇に必要なものは何かと相談して決め、道具作りが始まりました。友達と一緒に演じることを楽しみ意見を出し合いながら、力を合わせて劇を作りあげています。

年長児は、一人で言うセリフや、劇を進めるための役割があります。ちょっとドキドキしながらも劇を進め、楽しんでいる子ども達の姿に日々成長を感じています。



どろぼう役



今日の授業は、
宝をぬすむどろぼうだ・・・

劇で使うお面や道具は、年齢の発達に合わせて、自分達でできる部分は作っています。特に5歳児は、必要な道具を相談して決め、小道具作りをしています。絵具で塗ったり、画用紙や色紙等と切り貼りしたりし、製作することを楽しんでいます。自分達で作った道具は、どの子も大切に扱い、“自分達で（クラスみんなで力を合わせ）劇を作り上げる！！”という主体的な気持ち・育ちを大切にしていますよ。

